

2015年4月27日

～安全運転取組結果に応じて次回契約の保険料を最大6%割引～

テレマティクス技術を活用した安全運転支援サービス「スマNavi」を開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：柄澤 康喜）は、5月11日から、企業の安全運転取組を支援する新サービス「スマNavi」の提供を開始します。

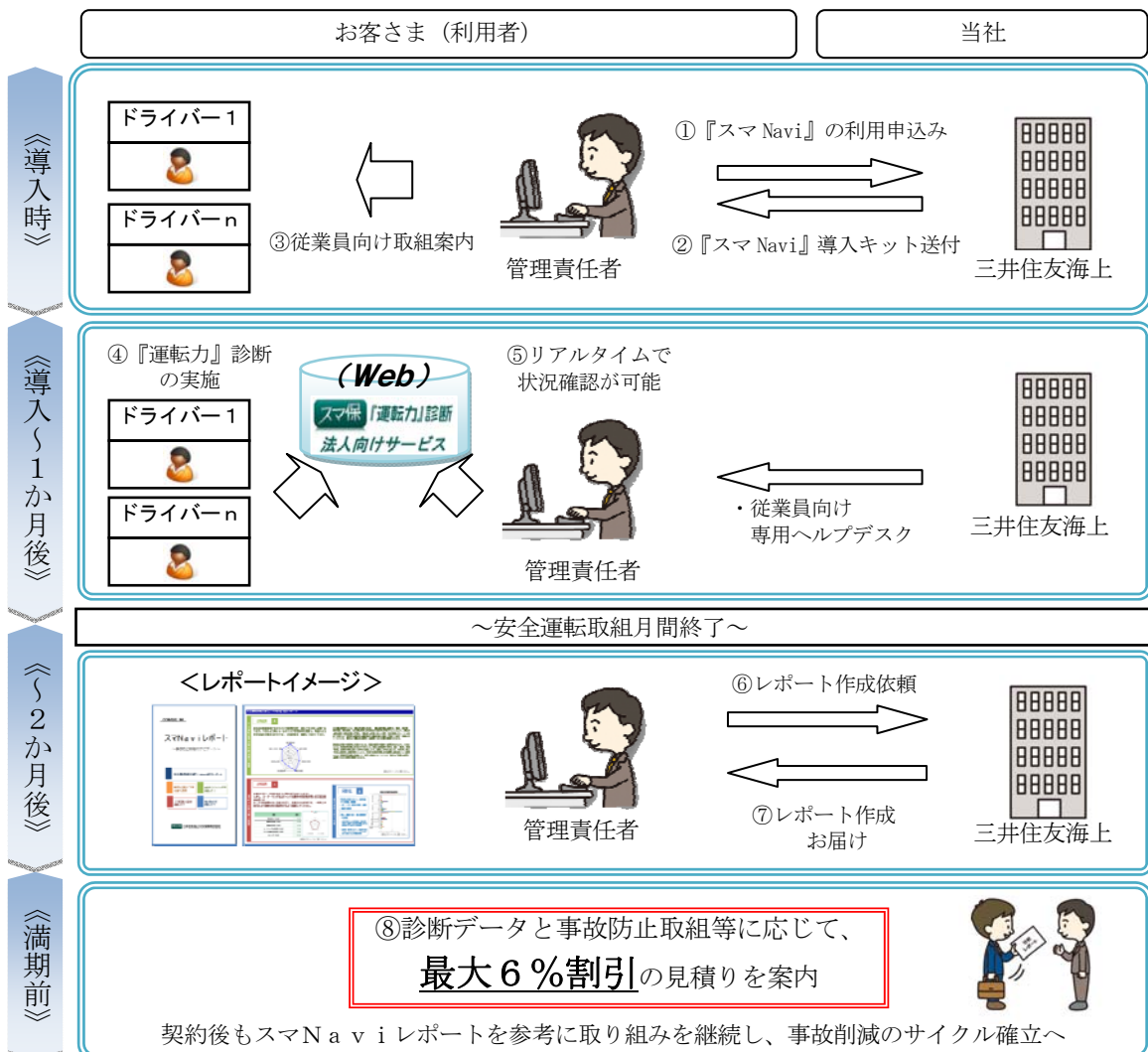
「スマNavi」は、企業のお客さまを対象にテレマティクス技術を活用した安全運転取組サービスを提供し、取組結果に応じて自動車保険のフリート契約（※）の次回保険料を割引く商品・サービスです。安全運転診断にはスマートフォンのアプリを活用するため、特別な準備コストをかけることなく、簡単な手続きで利用いただけます。

当社では、今後も安全運転や事故防止に繋がるサービスの提供に努めていきます。

（※）自動車を10台以上所有・使用しているお客さま向けの契約方式です。

1. 「スマNavi」の概要

- （1）利用開始日：2015年5月11日（月）
- （2）対象者：法人のフリート契約者（当社のご契約者以外も利用可）
- （3）利用料：無料
- （4）利用手続き：利用イメージは以下のとおりです。



2. 「スマNavi」の特長

(1) 企業の安全運転取組を支援

安全運転推進部門の方へ取り組みに必要なサポートツールをワンパッケージで提供するため、企業が行う安全運転取組月間等の新たな企画として、簡単に導入いただけます。

<支援内容の一例>

○スマ保『運転力』診断法人向けサービス

通信機能を付帯したスマートフォン用アプリの「スマ保『運転力』診断」等を用いて、ドライバーの走行データを蓄積します。企業の管理責任者はWeb上でリアルタイムに集約結果を確認できます。

○企業自動車リスクマネジメント診断サービス

三択式の設問（7項目56問）の回答と当社で積み上げたノウハウを基に、自動車事故に対する企業のリスク管理状況をさまざまな角度から分析します。

○スマNaviレポート

取組後には管理責任者へ自動車事故に対する企業の管理体制および個々のドライバーの運転適性を分析した、スマNaviレポートを提供します。さらに、当社契約者の場合、事故情報を含めたアドバイスを実施します。



(2) テレマティクス技術を活用したサービス

本サービスを利用中、従業員の方には、運転前や運転時にスマートフォンから「音声」による安全運転支援を実施します。

○一人ひとりにあったアドバイス

「スマ保」で蓄積した運転者固有のデータや周囲の環境（天気・場所等）から一人ひとりの特性・状況に応じた「音声による運転前アドバイス」を実施します。

○事故多発地点を先読みした運転注意アドバイス

当社が保有する事故データ等を安全運転支援に活用し、事故多発地点に近づくと「音声による運転注意」アラートを実施します。



(3) 取組状況に応じて次回契約の保険料を割引

提供いただいたデータの内容等に応じて、次回フリート契約の保険料を最大6%引きします（※1）。なお、企業で実際に車を運転する方の80%以上かつ、利用者全体で200件以上の診断を実施する必要があります（※2）。

（※1）データ内容によっては保険料の割引とならない場合があります。

（※2）1診断は診断時間5分以上かつ診断距離1km以上とします。

3. 開発の背景と今後の展開

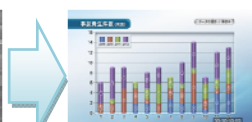
当社は事故の未然防止を損害保険会社としての使命と考え、これまで以上に具体的かつ効果的な企業の安全運転取組を支援するべく、本サービスを開発しました。

2015年10月には、スマートフォン向けアプリ「スマ保」のドライブレコーダー機能で撮影された、企業独自の危険動画をWEB上で閲覧できるようにします。また、社有車の運行時映像を用いた研修DVDを簡単に作成できる「安全運転教育DVD作成サービス」の提供も予定しています。

【事故防止DVD簡易作成サービス（イメージ）】



<オープニング>



<国内の事故状況等>



<実際の運転動画>



<模範運転>



<エンディング>

以上